



わがまち ふるさと

きたざわ



No. 139

発行日／平成30年 2月20日

発行者／ミニコミ紙「きたざわ」

編集委員会

事務局／北沢まちづくり

センター内

北沢2-8-18

北沢タウンホールB1

TEL 5478-8020

(昭和58年5月20日創刊)

第41回せたがや梅まつり3月4日まで開催中

私の宝物それは小学校

東北沢自治会 松富 明美



校舎の窓から見える富士山。給食室から漂ってくるおいしい香気。

桜舞い散る入学式。

運動会のファンファーレ。

ちよつと寒い水泳教室。

一緒に学んだ友の顔。

誇らしく思った卒業式。

北沢小学校の思い出が、私の宝物です。二〇一八年、北沢小学校は下北沢小学校として生まれ変わりますが、北沢小学校の思い出は大切な宝物として心の奥に生き続けます。たくさんの温かい思い出、たくさんの宝物をいただきありがとうございます。

未来の宝

北沢中央自治会 福岡 笑子

現在、私はファミリーサポートの援助会員として、働いているママさんのお手伝いをしています。週に一日、わが家に二歳半の男の子を預かっています。ハイハイが出来る頃から預か

つていましたが、今では、おしゃべりが出来るようになり、自我にも目覚め、好き嫌いを主張するようになってきました。自分が子育てをしていた頃と違い、とても楽しく見守る事が出来ます。孫のいないわが家にとっては、ありがたい経験です。これからも、この子の成長に永く関わっていききたいと思っています。

圧碎翡翠

北沢二丁目協和会 吉村 妙子

子どもの頃から石集めが好きだった。私の小さい頃は色々な所で石を拾うことが出来た。石には一つ一つ物語があり、濡らすと模様がはっきりして見えているだけで楽しかった。

菓子箱に二つほどあった石は捨てられて手元にはない。大人になって収集は封印していた。

数年前、糸魚川産翡翠と出会った。本当に小さなものだが数個入手した。中でも圧碎翡翠が一番のお気に入り。入手した石屋さんで「きれいなものを探したね。」と言われたものだ。

窓辺で陽の光を浴びせながら手のひらに乗せた石達の語る物語に、耳を傾けている時間は本当に宝物のようだ。

昔のビデオが教えてくれたこと

北沢三・四丁目西町会 森田 洋美

昨年初孫が生まれ、娘が小さい頃に撮っていた8ミリビデオを観たくなり、DVDへのダビングサービスに出しました。

そこには、今の娘夫婦と同じ年代の若かりし私達夫婦や、丁度今の私くらい母の姿、当時の下北沢の街並みが出てきます。孫の成長に合わせて昔の映像を観るのは楽しいものです。そこには、今に繋がる30年前の日常が写っているからです。映像を観ていると何気ない日常の愛おしさを感じます。これからもさやかな日々の喜びを大切に、今を重ねていきたいです。今こそが宝物なのです。

仲間

北沢二丁目南町会 加勢 理枝

店員の菊地さんは、繊細でかしく芯のある優しい人。黒田さんは開店直後からで、11年目！。今では入札もこなすペテラン。買取や古書組合の仕事で留守がちな私を支え、店を守ってくれています。巣立った内の一人は、伊勢佐木町で馬燈書房という店を構え、元気にやっています。それから同業の方々。今お役を預かっている市会事業部では、池ノ上の由縁堂さん、一番街の古書明日さんも一緒に働いてくれています。とても書ききれない、皆に教えられ支えられています。商売を始めて、仲間とはこういうものかと学びました。(ほん吉)

ポケットいっぱい宝物

北沢四丁目町会 陰山 禮子

私は良く孫と公園に遊びに行きます。孫はブランコやスベリ

台で遊び、先日は縄跳びや風あげ等に興じました。その後はいつも地面にしゃがみこみ、何かを探し始めます。しばらくすると「ばあば、宝物を見つけたよ」と飛んできます。それは、日に照らされてキラキラ光る白い砂であったり、つるつるの丸い小石だったり、時には真っ赤に色づいた紅葉やつやのイチヨウの葉であったり。「綺麗でしょう。私の宝物よ。大切に持っていてね。」私はその宝物を大事にティッシュに包みコートのポケットに入れていきます。この時間がいつまでも続いて欲しいと思うこの頃です。

硯

北沢五丁目町会 皆川 住枝

その木の箱を手にしたのは、二十歳の時でした。お祝いに頂きすぐに開けて見ると、丁度掌に入る位の大きさの硯、丸みある優しい感じの形で、とても気に入りました。

早速に礼状を書きました。父の知人のその方は茶道を教えている方で数年後には外国で指導されるという事でした。私も何度もお伺いさせて頂き手解きを受けました。

その後その硯を使うのは毎年の年賀状を書く時で、今でも使用しています。私にとっては、思い出深い大切な品物です。



みどり33 防災ひろば

① 2000年公園

北沢5・37・10、広さは268㎡
海抜40mです。

すべり台、鉄棒などの遊具があります。防火水槽（地下に埋没されている）も設置されており「地震、火事の



時活躍する」と書いてあります。
② 世田谷区立五丁目児童公園
北沢5・13・3
広さは416㎡、北沢中学校の北側に在り鎌倉街道に面しています。ブランコ、すべり台の遊具があります。またトイレや水道公衆電話も設置され比較的広い公園です。土のうステーションと書かれた物置があり「台風、大雨時に自由に使用下さい」と



書かれていました。また地震などの時には避難所になる北沢中学校への誘導時の集合場所にもなっています。

おおきくや
③ 大山谷公園

北沢5・42・13、広さは75㎡、かつてこの辺りは、大山谷と地名がつけられていました。キンカン、ツバキ、モミジなどが植えられています。小さな公園ですが散歩コースとして活用されています。

2000年公園、五丁目児童公園いずれも月に一度程度五丁目町会の皆さんが清掃をして下さっているそうです。

誰もが安心して暮らせる
きたざわのまちづくり
北沢地区のお困りことは北沢タウンホール地下1階におよせください

世田谷区はまちづくりセンター・あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）、社会福祉協議会地区事務局の三者が連携し、身近な困りごとを抱えているときやちょっとした相談をしたいときに利用できる福祉の相談窓口を平成27年7月に開設しました。北沢地区はタウンホール地下1階に窓口があります。お気軽にご相談下さい。

北沢地区の見守り

世田谷区は安心して暮らせるまちづくりのために、高齢者見守りネットワークを各地区で発足させてきました。北沢地区では平成27年にネットワークが発

足し、ご近所の方のゆるやかな見守りが行われています。見守りとはご近所の方が「前と様子がちがうな」「何かお困りのことがあるのではないかしら」と気づいたとき、相談機関にご連絡をいただくというしくみです。このネットワークにより高齢者の変化がすばやく福祉の専門機関に伝わるようになりました。現在では高齢者のみではなく、子どもや若い世代、現役世代も含めた見守りを行っています。

地区の課題解決への取り組み

世田谷区は地区の課題を支えあい解決する取り組みを行っています。北沢地区では実態調査などを通じて地区の課題の把握・分析を行った結果「高齢者の集う場の少ないエリアがある」、「高齢者の買物物の不便なエリアがある」、また年四回実施している古着・古布の回収

地区の皆様のご理解・ご協力をよろしく願います。



料理

鶏のゆず風味焼き

（材料4人分）

鶏もも肉2枚、酒、塩、黒胡椒、ゆず（作り方）

①鶏肉に塩小さじ1/2酒大さじ1をすりこむ。②ゆずは皮と実を別にし皮は細く刻み塩を少々かける。③鶏は皮の方に刻んだゆずの皮を乗せて、黒胡椒を少々かける。④230℃のオーブンで15〜20分位焼く。⑤焼き上がったら適当に切り器に盛り、②のゆず汁をかける。

トマトスープ鍋

（材料）お好みで鶏肉、ウインナー、ミニトマト、ブロッコリー、ナス、玉葱、キャベツ、しめじ、ニョッキ又はマカロニ、スープ（トマト缶1、コンソメキューブ2ヶ・水2カップ）ケチャップ（作り方）①鍋で鶏肉を炒めスープを加え煮る。②野菜は食べやすい大きさに切り煮る。③ニョッキ又はマカロニは別茹でし食べる直前に煮る。④ケチャップで味を整える。⑤しめじにごはん、チーズを入れリゾットにしても美味しい。

（北沢一丁目町会 代市文子）

町会トピック

五丁目会館オープン

北沢五丁目町会では会館が築五十五年になり、三年程前から建て替えを検討し始めました。その時、北沢小学校が児童数の減少で廃校という問題が。新会館では二階をマンションにして子どもを増やそうとしましたが結局、駄目でした。一階のスペースは二十畳と十畳のじゅうたんにして使いやすくして色々な活動を期待しています。若竹保育園の前です。是非お訪ね下さい。

北沢小学校閉校式

三月二十四日（土）に八十年の歴史に幕を下ろし閉校式を迎えます。かつて在校した方々にとっても大きな出来ごとです。同窓会でも皆さまの思いをまとめ三月十八日（日）に「北沢小学校お別れ会」をします。どなたでも学び舎へお立ち寄り下さい。

歳末助け合いのお礼

地域の皆様の温かいご支援ありがとうございました。

件数 一、二六九件

金額 八四八、六三三円

シモキタクリーン作戦

12月15日（金）に、シモキタクリーン作戦パレードがあり、19の協力団体から計115名が参加しました。

編集後記

◆日本列島真っ白になり記録づくめの寒さ、北沢のまちなみも雪の残る立春となりました。◆もうすぐ梅が咲き入学、入社が近づき、心躍らせることでしょう。